

## for Web Server シリーズについて

macha 先生

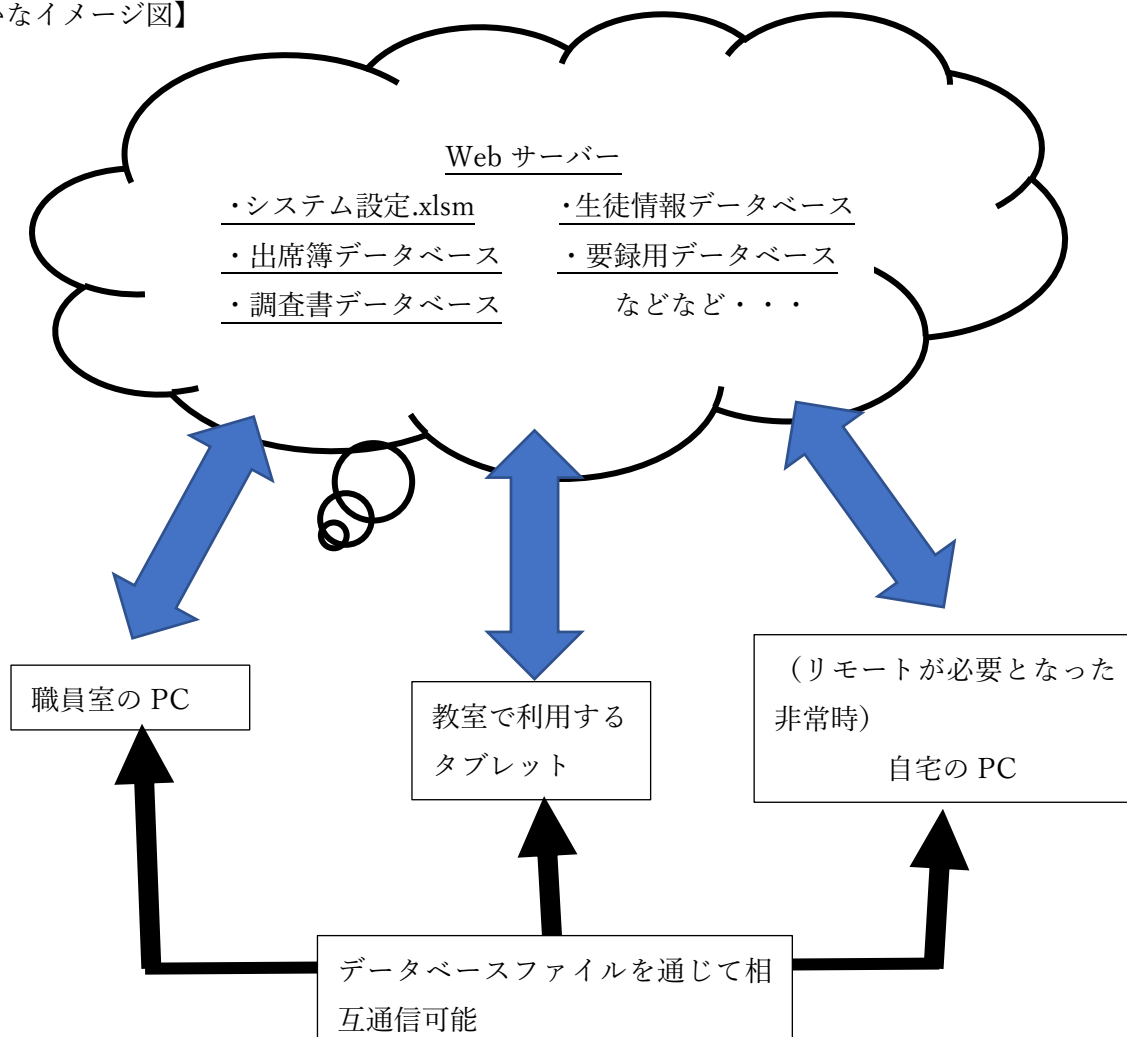
### 1. for web server について

これまで、学校内のサーバーに設置していたmシステムですが、この度 “http”、” https” で始まるサーバー上にも設置できるようにいたしました。これはクラウドサーバーでの利用を可能にすることを想定して行ったバージョンアップになります。

### 2. for web server のイメージ

職員室の PC だけでなく、教室で使うタブレット、非常時には自宅の PC からもアクセスできます。リモートで学校を運営しなければならない場合でも、自宅からアクセスできます。

#### 【大まかなイメージ図】



### 3. 実査のご利用について

利用の方法は、データベース作成ファイルの仕様によって次の2つのパターンがあります。

#### 【メイン PC のみの利用】

#### 【メイン PC・セカンド PC による利用】

前ページの「大まかなイメージ図」は、メイン PC・セカンド PC による利用のイメージです。

#### 【メイン PC のみの利用】・・・「要録作成. xlsx」「調査書所見作成. xlsx」など

利用する先生は、メイン PC として登録したログイン名の PC 1 台でしか利用することができません。

メイン PC の登録は、職員名簿のデータベースファイルにユーザーの先生の名前とともに、その先生が利用するログイン名を「PC ユーザー名」の欄に記入し、システム設定. xlsx にその情報を取り込むだけです。

#### 【メイン PC・セカンド PC による利用】・・・「出席簿. xlsx」など

利用する先生は、メイン PC として登録したログイン名の PC 1 台と、セカンド PC として登録したログイン名の PC 複数台でご利用いただけます。

メイン PC は、すべての機能が利用でき、データベース作成ファイルで作成したすべてのデータを送受信することができます。

一方、セカンド PC は、利用できる機能、送受信できるデータを制限して利用ができます。

「出席簿. xlsx」では、メイン PC とセカンド PC の利用できる機能は以下の通りとなっております。

#### メイン PC で利用できる機能

日々の出欠の記録と送受信、過去の出欠記録の訂正、データベースとの照合、  
データベースから過去のデータの取得、通知表データへのデータの送信、  
要録データへのデータの送信

#### セカンド PC で利用できる機能

日々の出欠の記録と送受信、データベースとの照合、データベースから過去のデータの取得

- ・ OneDrive にて動作確認しております。(職員室、教室、自宅)
- ・ Web Server へのアクセスについては、Web Server の仕様によります。